

プラチナ・シリーズ

全5回 東京文化会館 小ホール

「奇跡の音響」と称される小ホールで贅沢なひと時を。
一流アーティストによる珠玉のコンサートをお楽しみください。

第2回

© Edd Royal

Berlin Philharmonic Winds



© Pacific Music Festival

第1回



OKI DUB AINU BAND

第3回

Hansjörg SCHELLENBERGER



第4回

© Gerhard Winkler

& Margit-Anna SÜß

OHTANI Yasuko



第5回

© Masashige Ogata

第1回 | 2023年 (令和5年) 7月18日(火) 19:00 開演

ベルリン・フィルハーモニック・ウインズ

～世界最高峰オーケストラの精鋭たち～

(出演)

ベルリン・フィルハーモニック・ウインズ(木管五重奏)
Berlin Philharmonic Winds(Wind Quintet)

(曲目)

- ▶ モーツァルト: オペラ『コジ・ファン・トゥッテ』より 序曲
- ▶ ボザ: スケルツォ Op.48
- ▶ ラヴェル: 組曲『クーブランの墓』より
プレリュード、メヌエット、リゴードン
- ▶ ベートーヴェン: 弦楽五重奏曲 変ホ長調 Op.4
- ▶ ホルスト: 組曲『惑星』Op.32より
「木星～快楽をもたらすもの」

他

第2回 | 9月27日(水) 19:00 開演

藤村 実穂子

～日本が誇るメゾソプラノ～

(出演)

藤村実穂子(メゾソプラノ)
FUJIMURA Mihoko, Mezzo-soprano
ヴォルフラム・リーガー(ピアノ)
Wolfram RIEGER, piano

(曲目)

- ▶ モーツァルト: 静けさは微笑み K152 / タベの想い K523
- ▶ マラー: 『さすらう若人の歌』
- ▶ ツェムリンスキー: 『メーテルリンクの詩による6つの歌』
Op.13
- ▶ 細川俊夫: 2つの子守歌(日本民謡集より)

他

第3回 | 11月11日(土) 18:00 開演

OKI DUB AINU BAND

～欧米で喝采を浴びるアイヌルーツミュージック～

(出演)

OKI DUB AINU BAND
OKI(Vocal / Tonkori)
居壁 太(Vocal / Tonkori)
沼澤 尚(Drums)
中條 卓(Bass)
HAKASE-SUN(Keyboards)
Rekpo(Vocal / Dance / Tonkori)
内田直之(Recording & Mixing)

(曲目)

- ▶ 当日発表

第4回 | 2024年 (令和6年) 1月27日(土) 15:00 開演

ハンスイェルク・シェレンベルガー & マルギット＝アナ・シュース

～オーボエとハープで奏でる欧州名曲紀行～

(出演)

ハンスイェルク・シェレンベルガー
(オーボエ / イングリッシュ・ホルン)
Hansjörg SCHELLENBERGER, Oboe & English Horn
マルギット＝アナ・シュース(ハーブ)
Margit-Anna SÜß, Harp

(曲目)

- ▶ C.P.E.バッハ: ソナタ短調 Wq.135
- ▶ J.S.バッハ: パルティータ短調 BWV1013
- ▶ プリテン: オウィディウスによる6つのメタモルフォーゼ Op.49
- ▶ サン＝サーンス: ソナタ 二長調 Op.166
- ▶ フォーレ: 即興曲第6番 変ニ長調 Op.86

他

第5回 | 2月23日(金・祝) 15:00 開演

大谷 康子

～ヴァイオリンが歌う、至福の叙情詩～

(出演)

大谷康子(ヴァイオリン) OHTANI Yasuko, Violin
イリーナ・メジュエワ(ピアノ) Irina MEJOUÉVA, Piano

(曲目)

- ▶ ショスタコーヴィチ: 3つの幻想的舞曲 Op.5
- ▶ リムスキー＝コルサコフ: 『シェラザード』Op.35

他

チケット

- ▶ 5回セット券: 3/4(土)～3/12(日) 期間限定販売
\$ 24,750円 A 19,800円

▶ 1回券

- 第1回: 3/18(土)発売 第2回: 5/27(土)発売 第3回: 7/8(土)発売 第4回: 9/23(土・祝)発売 第5回: 10/21(土)発売
\$ 5,500円 A 4,400円 B 2,750円 25歳以下(全席共通/要証明書) 1,100円

お申込み

▶ 5回セット券・1回券

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 t-bunka.jp

▶ 1回券のみ

チケットぴあ t.pia.jp イープラス eplus.jp/t-bunka/

※5回セット券・B席・25歳以下席は東京文化会館チケットサービスのみの取扱い。

※やむを得ない事情により、内容が変更になる場合がございますので予めご了承ください。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※託児サービス(要予約・有料・定員あり・締切あり)があります。

イベント託児・マザーズ: 0120-788-222

※開場はすべて開演時間の30分前です。

主催: 東京都 /

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館

t-bunka.jp @tbunka_official



(詳細はこちら)

東京文化会館

Tokyo Bunka Kaikan

第1回 | 2023年(令和5年) 7月18日(火) 19:00 開演

ベルリン・フィルハーモニック・ウインズ

アンドレアス・ブラウ(フルート) / ジョナサン・ケリー(オーボエ) / アレクサンダー・バーダー(クラリネット) / シュテファン・シュヴァイゲルト(ファゴット) / サラ・ウィリス(ホルン)



ベルリン・フィルハーモニック管弦楽団メンバーにより結成され、その活動はすでに10年以上に及んでいる。多忙を極めるメンバーだが、オーケストラのオフシーズンや演奏会の合間を縫ってアンサンブル活動を続け、多くの国際音楽祭にゲストとして招かれている。アンドレアス・ブラウとシュテファン・シュヴァイゲルトはヘルベルト・フォン・カラヤン時代からベルリン・フィルで活躍し、アンサンブルにおいても伝統の響きを受け継いでいる。また、ジョナサン・ケリー、アレクサンダー・バーダー、サラ・ウィリスも、オーケストラに加えソリスト、室内楽奏者としても高い注目を浴びており、その多彩な経験はこのアンサンブルにおいても存分に生かされている。レパートリーは古典からロマン派、現代音楽まで幅広く、見事な編曲で聴衆を大いに喜ばせている。

を受け継いでいる。また、ジョナサン・ケリー、アレクサンダー・バーダー、サラ・ウィリスも、オーケストラに加えソリスト、室内楽奏者としても高い注目を浴びており、その多彩な経験はこのアンサンブルにおいても存分に生かされている。レパートリーは古典からロマン派、現代音楽まで幅広く、見事な編曲で聴衆を大いに喜ばせている。

第3回 | 11月11日(土) 18:00 開演

OKI DUB AINU BAND

OKI (Vocal & Tonkori) / 居壁 太 (Vocal & Tonkori) / 沼澤 尚 (Drums) / 中條 卓 (Bass) / HAKASE-SUN (Keyboards) / Rekpo (Vocal, Dance & Tonkori) / 内田直之 (Recording & Mixing)



樺太アイヌの伝統弦楽器「トンコリ」を現代に復活させたOKIが率いる AINU ROOTS バンド。電化したトンコリをベースとドラムで強靱に補強したヘヴィなライブサウンドに、アイヌに歌い継がれるウポボ(歌)やリムセ(踊り)にアフログルーヴ、レゲエ、ロック等が混在した越境DUBサウンドで人気を博す。主に海外のフェスティバルでのライブ実績を重ね、アルバム「OKI DUB AINU BAND」(06年)のリリートを機に日本上陸。これまで世界最大規模のワールドミュージックの祭典として知られる「WOMAD」の出演をはじめ、アジア、欧米、アフリカなど10ヵ国以上で公演を果たし、いずれも高い評価を得ている。国内でもFUJI ROCK FESTIVAL、橋の下世界音楽祭などジャンルを超えた様々なフェスティバルやイベントに出演する。現在も唯一無二な存在としてワールドワイドに活躍中!

第5回 | 2月23日(金・祝) 15:00 開演

大谷 康子



2022年にデビュー 47周年。これまでにリサイタルはもとより、N響、モスクワ・フィル、スロヴァキア・フィル等、国内外の著名なオーケストラと多数共演。キエウ(キエフ)国立フィルとは2017年以降毎年招聘され、2023年にも共演を予定。著書に「ヴァイオリニスト 今日も走る!」(KADOKAWA)がある。CDも多数リリース。BSテレ東(毎週土曜朝8時)「おんがく交差点」では司会・演奏を務める。

文化庁「芸術祭大賞」受賞。東京音楽大学教授。東京藝術大学客員教授。(公財)練馬区文化振興協会理事長。使用楽器はピエトロ・グァルネリ(1708年製)。オフィシャル・ホームページ: <https://www.yasukohtani.com> 【公式YouTube】「大谷康子のやっこチャンネル」演奏動画続々公開中!

第2回 | 9月27日(水) 19:00 開演

藤村 実穂子



ヨーロッパを拠点に国際的な活躍を続ける、日本を代表するメゾソプラノ歌手。主役級としては日本人で初めてパイロイト音楽祭にデビュー、9年連続出演し絶賛を浴びる。ニューヨーク・メトロポリタン歌劇場、ミラノ・スカラ座、ウィーン国立歌劇場、ロイヤル・オペラハウス・ロンドン、ミュンヘン国立歌劇場、東京・新国立劇場などの各歌劇場及び、ティーレマン、アバド、メータ、小澤征爾、エッシェンバウハ、ハ

イティンク等の著名指揮者や、ウィーン・フィル、ベルリン・フィルを始め世界一流オーケストラと共演を重ねている。芸術選奨文部科学大臣新人賞、サントリー音楽賞、紫綬褒章の各賞を受賞。

第4回 | 2024年(令和6年) 1月27日(土) 15:00 開演

ハンスイェルク・シェレンベルガー & マルギット=アナ・シュース



ハンスイェルク・シェレンベルガー > 1948年生まれ。両親の影響で早くから音楽に強い興味を持ち13歳からオーボエを始める。その後、ミュンヘンとデトモルトでオーボエ、指揮法、そして数学を勉強。ケルン放響のソロ・オーボエ奏者を経て1980年1月から2001年夏までベルリン・フィルのソロ・オーボエ奏者を務める。現在は、ベルリン・シンフォニカ

の首席指揮者、マドリッドのソフィア高等音楽院教授、3年に1回開かれる国際オーボエコンクール・東京の審査委員長を務めている。マルギット=アナ・シュース > ソリスト、室内楽奏者として教育者として、国際的に活躍。伝説的なハーピスト ピエール・ジャメに大きな影響を受ける。20歳でNDRエルプフィルの首席ハーピストに就任。また、ホルスト・シュタインに誘われ、バンベルグ響のゲスト・ハーピストを務めたほか、ベルリン・フィルにもしばしばゲストとして招かれた。また、世界各地でマスタークラスを開催。2017年からはグラーツ国立音楽大学で教授を務めている。

● ACCESS

